

# 研友社 Annual Review

一般財団法人研友社（以下、研友社）は、運輸に関する技術の進歩発展及び科学技術の振興を図ることを目的として、鉄道及び鉄道技術に関する基礎・先端的分野の調査研究の助成を、公益目的支出計画に基づく「鉄道技術等に関する調査研究の助成事業」として実施しています。

助成対象の調査研究テーマは広く公募しており、有識者からなる「調査研究運営委員会」における審査・選考を経て助成対象テーマが採択されます。

調査研究の成果概要は、研友社が毎年発行する「Annual Review」に掲載し、関係機関に配布するとともに、研友社 URL (<https://www.kenf.jp/annualreview/index.html>) に掲載することにより広く一般に公開します。

さらに、研友社が年4回発行する機関誌「研友(RRPF Journal)」にも順次掲載して参ります。

調査研究の成果報告書は、研友社で所蔵し、研究者及び一般の皆さまの閲覧に供します。また、公益財団法人鉄道総合技術研究所図書室にも寄贈します。

## 2022 年度調査研究テーマ

- KR-088 新幹線が沿線市町村の人口変動に与える因果効果の統計的推論  
東京理科大学 理工学部 土木工学科 教授 寺部慎太郎
- KR-089 モーダルシフト輸送の活用による一貫パレチゼーションの展開に関する調査  
日本大学 生産工学部 マネジメント工学科 教授 鈴木邦成
- KR-090 地域における大規模災害時一時避難施設としての交通インフラの利用可能性  
釧路工業高等専門学校 創造工学科 教授 大屋戸理明
- KR-091 CFRP 材料を用いた台車部品の構造の研究  
明星大学 理工学部 総合理工学科 機械工学系 准教授 小山昌志
- KR-092 多様化した貨客混載事例の類型整理と貨客混載未導入地域への展開可能性に関する研究  
愛媛大学大学院 連合農学研究科 博士課程（高知大学配属） 永田臨
- KR-093 鉄道の高速度と生活空間の構成  
－身近なレジャー・通勤としての圏域・西九州新幹線沿線－  
九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 准教授 大枝良直
- KR-094 安全性を持つ移動手段としての鉄道に関する研究 －ジェンダーの視点から  
立命館大学 産業社会学部 現代社会専攻 准教授 富永京子
- KR-095 貨物鉄道ネットワークの途絶が及ぼす経済的インパクトに関する研究  
～北海道・本州間の貨物鉄道輸送リンクを対象として  
北海商科大学大学院 商学研究科 教授 相浦宣徳  
株式会社ドーコン 都市・地域事業本部 総合計画部 主任研究員 平出渉